

令和2年度 第47回市政世論調査

「新潟市政に関する世論調査」ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対してのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。新潟市では、市民の皆さまが日常生活の中で市政に対しどのようなお考えやご要望をお持ちになっているかを伺い、市政の参考としていくために「市政世論調査」を実施しております。

この調査は、新潟市内にお住まいの満18歳以上の方の中から無作為に4,000人の方をお選びし、実施するもので、このたびあなた様をお願いすることになりました。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、コンピューターで統計的に処理しますので、個人のお名前、ご住所などが公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、この調査票にご記入のうえ、返信用封筒にてご投函いただきますよう、ご協力のほどよろしく願いいたします。

令和2年7月21日

新潟市長 中原 八一

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、あて名のご本人がご記入ください。
(無記名式ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
2. 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。
該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は、案内が示してありますので、それに従ってお答えください。
3. 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけてください。
「その他」を選んだ場合には具体的な内容をご記入ください。
4. 質問文の後に(○は1つだけ)(○は3つまで)などのことわり書きがあります。これはお答えいただく数を意味します。
5. この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名のご本人の様子がわかりません。万一、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。
6. 調査内容で不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。

新潟市 市民生活部 広聴相談課 電話025-226-2094(直通)

ご記入がおわりましたら…



◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて令和2年8月8日(土)までにご投函ください。切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。

【1 新潟市に対する誇りや愛着についてお聞きします。】

問1 あなたは次の24の項目に対して、どの程度誇りや愛着を感じていますか。
それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。

	1 ある	2 ある程度ある	3 どちらともいえない	4 あまりない	5 ない
① 農産物	1	2	3	4	5
② 海産物	1	2	3	4	5
③ 料理	1	2	3	4	5
④ 酒	1	2	3	4	5
⑤ 花・花木	1	2	3	4	5
⑥ 食・農体験	1	2	3	4	5
⑦ 日本海	1	2	3	4	5
⑧ 河川	1	2	3	4	5
⑨ 田園	1	2	3	4	5
⑩ 潟	1	2	3	4	5
⑪ 気候	1	2	3	4	5
⑫ 湊町の歴史、風土、街並み	1	2	3	4	5
⑬ 文化芸術	1	2	3	4	5



	1 ある	2 ある程度ある	3 どちらともいえない	4 あまりない	5 ない
⑭ ポップカルチャー	1	2	3	4	5
⑮ スポーツ	1	2	3	4	5
⑯ まつり・イベント	1	2	3	4	5
⑰ 観光スポット	1	2	3	4	5
⑱ 政令指定都市	1	2	3	4	5
⑲ 新潟港、新潟空港	1	2	3	4	5
⑳ 大学、短期大学、専門学校	1	2	3	4	5
㉑ 繁華街、街の中心部、特定の商業エリア	1	2	3	4	5
㉒ ものづくり	1	2	3	4	5
㉓ 著名人	1	2	3	4	5
㉔ その他（ ）	1	2	3	4	5

問 2 上記で、「1. ある」と回答した項目のうち、特に誇りや愛着を感じているものを上位3つまで番号でお答えください。

回答欄			
-----	--	--	--

【2 居住に関する意向についてお聞きします。】

問3 あなたの“現在”のお住まいについて、“住み始めた当時の状況”として当てはまる項目を、下記の選択肢からそれぞれ番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。

1. 戸建住宅 2. 集合住宅	1. 持ち家 2. 賃貸	1. 新築 2. 中古
--------------------	-----------------	----------------

※集合住宅 かつ 持ち家：「マンション」を想定

上記で、「1. 戸建住宅」を選択した場合のみ番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 新しい住宅地	2. 既存の住宅地
-----------	-----------

※新しい住宅地：区画整理や開発等により、住宅などを建設するために新たに整備された土地

問4 あなたは、“現在”のお住まいにどのくらいの期間住んでいますか。

また、“現在”のお住まいに住む以前はどこに住んでいましたか。

(○はそれぞれ1つだけ)

“現在”のお住まいに住んでいる期間

1. 1年未満
2. 3年未満
3. 5年未満
4. 10年未満
5. 10年以上

“以前”のお住まい

1. “現在”の住まい以外には住んでいない
2. 同じ区内
3. 新潟市内（現在の区以外）
4. 新潟県内（新潟市以外）
5. 新潟県外

問5 あなたは、現在お住まいの区（現住所）にこれからも住みたいと思いますか。

(○は1つだけ)

1. これからも住み続けたい	4. すぐにでも転居・転出したい
2. 当分の間は住みたい	5. どちらともいえない、わからない
3. できれば転居・転出したい	

問6 現在のお住まいに“不満を感じている”項目は何ですか。

下記の選択肢から3つまで選んで、下の回答欄に番号（1～20）をご記入ください。

1. 食料品、日用品等の買い物の利便性	12. 騒音・大気汚染等の対策
2. 公共交通の利便性	13. 飲食店の充実度
3. 自動車交通の利便性	14. 娯楽施設の充実度
4. 通勤・通学の利便性	15. 図書館・美術館等の文化施設との距離
5. 市役所・区役所等の公的機関との距離	16. 近所づきあい
6. 医療・福祉施設の充実度	17. 親族や友人宅との距離
7. 防災面	18. 趣味・生涯学習
8. 治安	19. ボランティア活動への関わり
9. 子育て・教育環境	20. 地域の歴史文化等との関わり
10. 景観・まちなみ	21. 今の住居（地域）との距離（※）
11. 水辺・緑等の自然環境	【※問6では選択不可、問7でのみ選択可】

回答欄			
-----	--	--	--

問7 あなたは、次に住み替える際にどのような住まいを希望しますか。

住み替える予定がない方でも、住み替えると仮定してお答えください。

下記の選択肢からそれぞれ番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。

1. 戸建住宅 2. 集合住宅	1. 持ち家 2. 賃貸	1. 新築 2. 中古
--------------------	-----------------	----------------

※集合住宅 かつ 持ち家：「マンション」を想定

上記で、「1. 戸建住宅」を選択した場合のみ番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 新しい住宅地	2. 既存の住宅地
-----------	-----------

※新しい住宅地：区画整理や開発等により、住宅などを建設するために新たに整備された土地

また、居住地を選ぶ際に重視したい項目は何ですか。

問6の選択肢から3つまで選んで、下の回答欄に番号（1～21）をご記入ください。

回答欄			
-----	--	--	--

【3 空き家についてお聞きします。】

問8 あなたがお住まいの地域で、空き家が増えていると感じますか。該当するもの1つに○をつけてください。

(○は1つだけ)

1. 増えていると感じる
2. 増えているとは感じない
3. わからない

問9 あなたは、地域に空き家が増えることによって、どのような問題が起こると思いますか。それぞれの項目で該当するもの全てに○をつけてください。また、該当する項目のうち重大な問題と思われる順に1位から3位まで番号でお答えください。

(○はいくつでも)

1. 草木の繁茂や動物の棲みつきなど、衛生的な環境悪化につながる
2. 建物が老朽化し、倒壊や部材の飛散などの保安上の危険性が高まる
3. 防災、防犯上の危険性が高まる
4. 景観の悪化につながる
5. 土地や住宅が活用されず、もったいない
6. 地域の活気がなくなる
7. その他 ()
8. わからない

上記のうち重大な問題と思われる順に1位から3位まで番号でお答えください。

第1位	第2位	第3位

問10 あなたは、地域の空き家を今後どうしていくべきだと思いますか。該当するもの全てに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 所有者に対して空き家の適切な管理を促す
2. 売買や賃貸化などにより、住宅としてそのまま活用する
3. 住宅以外の用途（交流施設、福祉施設など）で活用する
4. 所有者から管理料を徴収するなどして、地域で空き家を管理する
5. 空き家を取り壊し、敷地を活用する（広場、駐車場、農園など）
6. その他 ()
7. わからない

問 13 あなたは、様々な理由で誰もが空き家の所有者（管理者）になる可能性があることをご存知ですか。該当するもの1つに○をつけてください。

（○は1つだけ）

（例. 親族からの相続等）

1. はい
2. いいえ

《持ち家（マンションなどを含む）に現在居住されている方にお聞きします》

※現在賃貸住宅などにお住まいの方は回答不要です。

問 14 自身が居住している住戸が将来空き家にならないように考えたり、家族等と話し合ったことがありますか。該当するもの1つに○をつけてください。また、2～4を選んだ方は、家族で話し合ったり、自分で考えたりしにくい理由をお答えください。

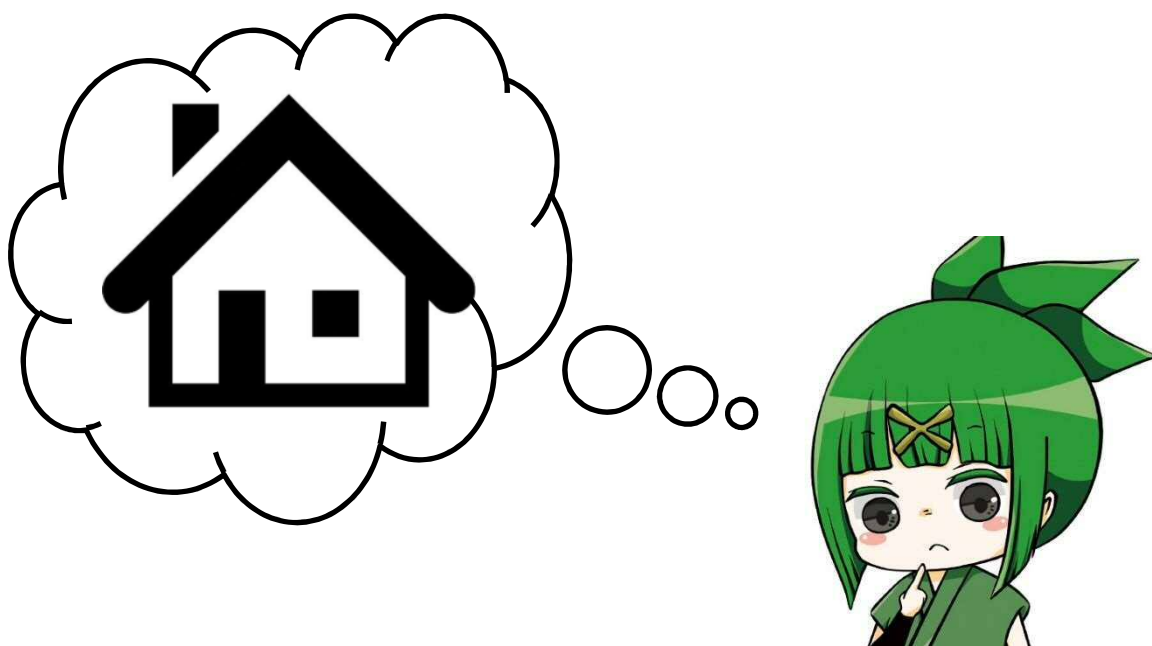
（○は1つだけ）

1. 家族で話し合ったこともあり、自分でも考えている
2. 家族で話し合ったことはないが、自分でも考えている
3. 自分では考えていないが、家族で話し合ったことはある
4. 自分で考えたことも、家族で話し合ったこともない

《上記の2～4を選んだ方》

家族で話し合ったり、自分で考えたりしにくい理由は何ですか。

（ ）

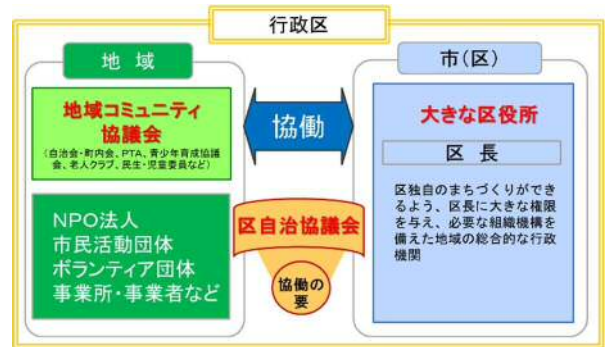


【5 区自治協議会の認知度についてお聞きします。】

「区自治協議会」とは、条例により設置された市長の附属機関(※)で、各区毎に設置されています。

地域コミュニティ協議会の代表者などから構成され、市民と行政との「協働の要」として、区全体の大きな視点で、多様な意見の調整や取りまとめを行うとともに、地域課題の解決及び情報の共有を行っています。

※…市からの要請によって、審議や調査を行い、意見を述べるなどの機関



問 18 あなたがお住いの区の、「区自治協議会」について、知っていますか。

(○は1つだけ)

1. 名前も活動内容も知っている →問 19へ
2. 名前だけ知っている →問 19へ
3. 知らない → 問 20へ

問 19 上記の問 18で、「1」または「2」と答えた方に質問です。

あなたは「区自治協議会」についての情報を何から入手しましたか。

(○はいくつでも)

1. 市報にいがた
2. 市のホームページ
3. 区役所だより
4. 区自治協議会発行の広報紙・チラシ
5. 自治会・町内会、地域の会合
6. テレビ・ラジオ・新聞
7. その他 ()

問 20 回答者みなさまへ質問です。

あなたのお住いの区がより良くなるための課題は何だと思えますか。

(○はいくつでも)

1. 地域の活性化
2. 観光の振興
3. 農林水産業・商工業・貿易の振興
4. 雇用の創出
5. 防災対策
6. 防犯対策
7. 交通安全対策
8. 公共交通の充実
9. 高齢者・児童・障がい者福祉
10. 保健・医療体制
11. 地域活動・民間活動の振興
12. 生涯学習・社会教育
13. 学校教育
14. 自然環境の保護・活用
15. その他 ()

【6 あなたの地域活動への参加状況についてお聞きします。】

問21 あなたは昨年、地域で開催された地域活動（自治会・町内会の行事や、サークル活動など）にどれくらい参加しましたか？あなたの参加頻度に最も近いものを1つ選び、○をつけてください。

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 月に1～3回以上参加した。 | 3. 年に1, 2回しか参加しなかった。 |
| 2. 2～3か月に1回参加した。 | 4. 全く参加しなかった。 |

↓

「1」または「2」と
答えた方は問22△

↓

「3」または「4」と
答えた方は問23△

問22 上記の問21で「1」または「2」と答えた方に質問です。

あなたが地域活動に参加しようと思った理由やきっかけは、次のうちどれに当てはまりますか？当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 地域や社会のために役立ちたかったから |
| 2. 自由時間を有意義に過ごしたかったから |
| 3. 人から勧められたから |
| 4. 親しく付き合える人を作りたかったから |
| 5. 健康や体力を高めたかったから |
| 6. 新しい知識や教養、技術が身に着けられると考えたから |
| 7. その他 () |

問23 問21の質問で「3」または「4」と答えた方に質問です。

あなたが頻繁に地域活動に参加できなかった要因は、次のうちどれに当てはまりますか？当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 地域活動に関する情報を得ることができなかったから |
| 2. 地域活動に参加する時間がなかったから |
| 3. 良好な人間関係を築くのが煩 ^{わづら} わしかったから |
| 4. 一緒に活動に参加してくれる仲間がいなかったから |
| 5. 活動に参加したかったが、周囲の理解や協力が得られなかったから |
| 6. 生活に経済的なゆとりがなかったから |
| 7. 活動に魅力を感じなかったから |
| 8. 健康・体力に不安があったから |
| 9. その他 () |
| 10. 特に理由はなかった |

【7 市政全般と区政についてお聞きします。】

問 24 市役所とあなたがお住まいの区の区役所が行っている施策や事業で、以前に比べて

- ①「新潟市として良くなっているもの」
- ②「新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの」
- ③「区として良くなっているもの」
- ④「区として今後もっと力を入れてほしいもの」

を次の中からそれぞれ3つまでを選んで、下の回答欄に番号（1～33）をご記入ください。

1. 市・区の窓口対応	13. スポーツの振興	25. 交通安全対策
2. 電子手続きの推進	14. 文化・芸術の振興	26. 学校教育
3. 地域活動の振興	15. 農林水産業の振興	27. 生涯学習
4. 防災対策	16. 商工業・貿易の振興	28. 市営住宅の整備
5. 防犯対策	17. 雇用の場の拡大	29. 広報広聴活動
6. 児童福祉	18. 観光の振興	30. 国際交流の振興
7. 高齢者福祉	19. まちなかの活性化	31. 市民協働のまちづくり
8. 障がい者福祉	20. 公共交通の充実	32. 男女共同参画の推進
9. 保健・医療体制	21. 計画的な市街地整備	33. その他
10. ごみ処理・リサイクル	22. 公園の整備	()
11. 地球温暖化対策	23. 道路の整備	
12. 自然環境の保護	24. 公共下水道の整備	

回答欄 （1～33までの番号を記入してください）

① 新潟市として良くなっているもの			
② 新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの			
③ 区として良くなっているもの			
④ 区として今後もっと力を入れてほしいもの			

【8 市の取り組みについてお聞きします。】

問 25 新潟市は、総合計画「にいがた未来ビジョン」に基づき、人口減少、少子・超高齢化の進行に対応し、「将来にわたって活力ある、住みよいまち、暮らしたいまち」を目指した取り組みを進めています。そこで、あなたの感想をお聞かせください。

あなたは「新潟市」に住み続けたいと思いますか。あなたのお考えにもっとも近いものを1つ選び、○を付けてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 住み続けたい 2. どちらかといえば住み続けたい 3. どちらかといえば住み続けたくない 4. 住み続けたくない |
|--|



問 26 新潟市が進めている主な取り組みについて、あなたの感想をお聞かせください。また、これらの満足度をお聞かせください。それぞれの項目ごとに番号と記号を1つずつ選んで○をつけてください。

(○は ①～⑤ の市の取り組みへの感想1～5 と満足度A～Fにそれぞれ1つずつ)

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう 思う	2 ある 程度 思う	3 普 通	4 あ ま り 思 わ な い	5 そ う 思 わ な い	A 満 足 し て い る	B あ る 程 度 満 足 し て い る	C ど ち ら と も い え な い	D や や 不 満	E 不 満	F わ か ら な い
① 高齢者が地域で安心して暮らせる仕組みづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
② 障がいのある人などが、地域で自立した生活を送れるよう環境づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
③ 都市防災機能や避難体制・地域防災力の強化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
④ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑤ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F

○は①～⑳の市の取り組みへの感想1～5と満足度A～Fにそれぞれ1つずつ

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう思う	2 ある程度思う	3 普通	4 あまり思わない	5 そう思わない	A 満足している	B ある程度満足している	C どちらともいえない	D やや不満	E 不満	F わからない
⑥ 地域への愛着と誇りを育む教育や、生涯学習の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑦ 市民、地域などとの協働によるまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑧ 食育や農業体験など、「食と農」を活かした地域づくり・人づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑨ 地域の個性豊かな自然や歴史、文化の活用と魅力の発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑩ にぎわい空間の創出など、まちなか活性化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑪ 生涯にわたり心身ともに健康に暮らしていけるよう、健康寿命の延伸に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑫ 持続可能な公共交通体系の構築に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑬ ごみの減量化や地球温暖化対策など、人と環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑭ 女性・若者・障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑮ 農業や食品産業が一体となって発展するよう、農業の6次産業化の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑯ 港、空港、鉄道、道路網などを活かし、拠点機能の強化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑰ 既存産業の育成や創業・起業への支援などにより、中小企業の振興や雇用創出に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑱ 食と花の魅力向上や、本市の「食文化」の国内外への発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑲ 広域的な交流人口の拡大に向けて、国内外からの誘客促進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑳ 国際交流に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F

